

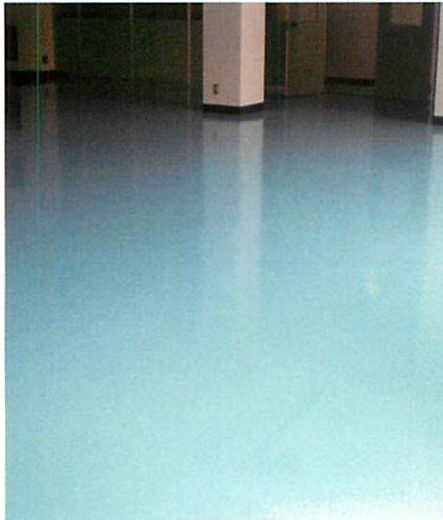


(社) 日本塗料工業会登録	
登録番号	申請中
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp

# 水系ボウジンテックス ショップクリヤー

SELECT

## 高光沢、高耐久性、耐汚染性



水系ボウジンテックス ショップクリヤーは、水系ウレタン樹脂の性能を極限まで引き出した床用塗料です。高硬度、高光沢の塗膜を形成し、ヒールマークが付きにくく、すり傷防止性に優れ、耐汚染性・耐久性を発揮します。モルタルコンクリートのクリヤー仕上げや水系アクリル塗料の保護コートに最適です。

### 特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない  
建築基準法、建築材料の区分は  
規制対象外となっている(申請中)

1. 環境にやさしい水系システム
2. 水系でありながら高光沢の塗膜を形成
3. 傷つきにくく、硬い塗膜を形成(ハードタイプ)
4. 水系ウレタンの中では滑りにくく、汚れ(ヒールマーク)が付きにくい
5. 水系2液型塗料に匹敵する耐汚染性、耐久性を発揮

PLACE



店舗・道路



事務室・ロビー・教室



階段・地下



一般工場・倉庫

### 用途

1. モルタル・コンクリートのクリヤー仕上げ
2. 水系アクリル塗膜の保護コート
3. 既存塗膜の艶出しメンテナンス

### 優れた耐汚染性

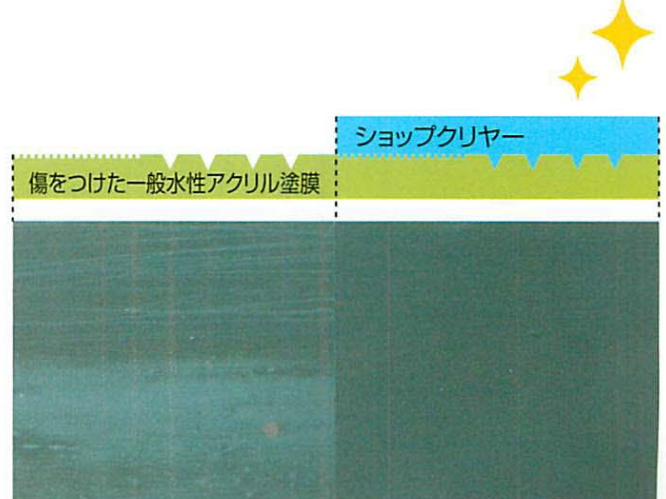
ショップクリヤーを塗装した床面はタイヤマーク(ヒールマーク)が付きにくく、傷もつきにくい!



上図は一般水性アクリル塗料の上にショップクリヤーを塗装してタイヤ片及びコインで擦りつけたときの汚染及び擦り傷の状態を表しています。

### 既存塗膜の艶出しメンテナンス

ショップクリヤーを塗装することにより、旧塗膜の傷が目立たなくなり、艶も復活!



上図は一般水性アクリル塗料をした面をサンドペーパー及びコインで傷をつけ、その上にショップクリヤーを塗装した状態を表しています。



# 水系ボウジンテックス ショップクリヤー

## 塗装仕様

■新設 施工時の気温 10℃以上

工程	使用塗料	希釈割合 清水	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、十分乾燥させる。またクラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	水系ボウジンテックス エポキシシーラー 主剤12kg 硬化剤4kg	0~0.8kg	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	40分以内	—	8h以上 48h以内	—
上塗り	水系ボウジンテックス ショップクリヤー 15kg	1.5~3.0kg	ハケ ローラー	2	0.12~0.15	50~63	—	2h以上	—	6h以上 完全硬化2日以上

※塗付量には希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

## 荷姿

### 上塗り材

水系ボウジンテックス ショップクリヤー …… 15kg・4kg

### 下塗り材

水系ボウジンテックス エポキシシーラー …… 16kgセット  
(主剤12kg/硬化剤4kg)  
…………… 4kgセット  
(主剤3kg/硬化剤1kg)

## 性能

試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200μm	90
引っかかり硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	HB
耐摩耗性 (mg)(摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2・1000回転	33±5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐温水性	50℃温水に48時間浸せき	異常なし
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

## 注意事項

### 【仕様全般】

1. 気温10℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良をおこすことがありますので施工を避けてください。
2. モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程十分に乾燥させてください。
3. 塗装中に塗料を開放して放置しますと上乾きすることがありますので注意してください。また上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
4. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
5. 排水溝には捨てないでください。
6. 静電気をさらう床には塗装しないでください。
7. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、十分に注意してください。
8. 塗装による臭気、近隣に迷惑を掛けることがありますので、十分に配慮をお願いします。
9. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

### 【塗料に関する注意】

1. 気温10℃以下で下塗りに水系ボウジンテックスエポキシシーラーを施工するとクラックが発生する場合があります。
2. 水系ボウジンテックスエポキシシーラーは、可使用時間を過ぎても増粘・ゲル化は起こしません。が、付着性が低下しますので、可使用時間内に手際よく塗装してください。
3. 使用前には十分攪拌してください。
4. 2液硬化型の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の割合で混合し、マーゼル等で十分攪拌してください。
5. 2液硬化型の塗料は、塗料毎の可使用時間内に塗装してください。
6. 2液型塗料は気温が高い場合極端に可使用時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
7. 小分けして使用する場合は、十分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
8. 小分けして塗装に使用したショップクリヤーは元の石油缶に戻さないでください。
9. 小分けして使用した水系のシーラーは元の石油缶には戻さないでください。
10. クラック処理については通常エポキシパテで行いますが、クリヤー仕上げのため、塗装後、目立つこととなりますので、事前に打ち合わせのうえ行ってください。
11. 塗装面に塗料溜まりやマジック跡等があるとクリヤー塗装した際、表面に浮き出てきたり、目立ちますので丁寧に除去してください。
12. 下地の吸い込みムラにより仕上がりに濃れ色の濃淡が生じることがあります。
13. 水系塗料の保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
14. 材料の保管・取り扱いには消防法・労働安全衛生法に基づき十分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 ☎06(6391)3151  
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・札幌  
カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。